

# 天文学の扉を開こう

## 12月の夜空

### 【散開星団】

冬の夜空には一等星が7つ輝き、他の季節にはない絢爛豪華さがあります。一等星に目を奪われて忘れがちですが、冬は散開星団を観察する好機でもあります。

散開星団とは、双眼鏡や望遠鏡で見ると、星々が一面にちりばめられたように見える星の集団です。数十から数百個の星がゆるやかに集まっています。私たちが暮らす天の川銀河は中心が膨らんだ円盤状をしています。散開星団はその円盤内に多く見られます。このため、同じく円盤内にいる私たちからは、その多くを天の川の中や近くに見ることができます。

星々までの距離が遠いのに対して、散開星団の広がりはそのほどではないので、ひとつの散開星団の星々は同じ距離にあるとして構いません。また、星の一生の研究から、散開星団の星々はほぼ同時に同じ分子雲から生まれてきたことがわかっています。分子雲とは星が誕生するガスの雲のことです。同じ分子雲から生まれてきたならば、星々は同じ物質でできていることでしょう。

このように、同じ距離にあり、同じ物質でできているということから、散開星団に含まれる星々を探究すれば、距離や物質の違いを気にすることなく星の性質をより詳しく調べられます。

ところで、多くの散開星団は若い星々の集まりであることがわかっています。誕生してから何十億年という散開星団はほとんど見つかりません。このことは、散開星団の星々がいつまでもまとまっているのではなく、ばらばらになっていくことを物語っています。星々の動きと星々を結びつける重力の強さとの兼ね合いからも、同じことがいえます。

46億年前、太陽も散開星団の一員として誕生したと考えられています。その頃ともに誕生した兄弟星や姉妹星はばらばらに散らばってしまい、どの星がそれだかわからなくなっています。けれども、そのような星々にも太陽と同じように惑星がある、いわばいとこのような惑星がこの宇宙にあるはず。そう思うと、星空を眺める気分もまた変わってくるかもしれませんね。

### 12月のぐんま天文台のイベント

- ・ 3日(土) 星空さんぽ
- ・ 4日(日)、18日(日)  
天文入門講座 天文ABC(要予約)
- ・ 10日(土) 連続講演会「系外惑星を探る」④
- ・ 13日(火) ふたご座流星群観測会

#### ○星図の説明

12月15日午後9時の高山村の星空。  
月初めの午後10時、月末の午後8時頃にも  
同じ星空になります。(「月」を除く。)



リトル  
ミュージアム

高山幼稚園5歳児の作品



こぶち ゆめ ちゃん  
絵の具で「ぶどう」を描きました。



いしざか るい くん  
七五三の千歳飴の袋を作りました。

わが家の

アイドル



※わが家のアイドル(6カ月～4歳未満)を常時募集しています。掲載を希望される保護者の方は、役場地域振興課へお電話ください。お待ちしております(\*^\_^\*) ☎26-7944(直通)



判形 櫻井悠乃ちゃん(2歳)

私の名前は「はるの」です。  
みんなから愛される優しい子に育ってもらえるようにと両親に名付けてもらいました。

お姉ちゃんと一緒に、ぼぼちゃんやメルちゃん(お人形)で遊んだり、おままごとをするのがとっても楽しいの!

好きな食べ物は、みかんやバナナ...  
果物が大好きなんだよ!いつもい〜っぱい食べちゃいます。

★いつも笑わせてくれるので、まわりの人も元気になってくれるような子に育ってほしいです!とママ。



五領 大淵大瑚くん(2歳)

僕の名前は「だいご」です。

僕が産まれる直前まで、違う名前を考えていたみたいだけど、パパが急遽「大瑚にする!」と決めてくれたんだって。大きく強く育ってほしいと願って名付けてもらいました。

お兄ちゃんとお姉ちゃんと一緒に遊ぶのがとっても楽しいよ。泣かされちゃうこともあるけど二人のことが大好き!

★未っ子なので甘やかされがちでとても泣き虫ですが、名前のお通り「強い男」になってもらいたいです。4月からは幼稚園に入園します。大丈夫かな...?(^\_^)とママ。

こちら「7代目緑のふるさと協力隊」

こんにちは!第23期緑のふるさと協力隊の増田雄太です。

高山村も紅葉が終わりを迎えて、時より雪がパラパラと降り、吐いた息が白くなる季節になりました。

11月は「ならの木読書会」で紙芝居を披露した村の文化祭や、自分たちで山からツルを集めた「はたけ組」のかがし編み、高山村伝統の尻高人形芝居など様々な文化に触れることが出来ました。今まで都市で昔ながらのものに触れず、モノを自分で作るという発想がなかった自分にとっては、どの活動も驚くとともに感銘を受けました。



特に、人生初のご編みでは、山に自然に生えているツルと高山村の方々の技術のみで、とても立派なカゴができ、衝撃的でした。また、文化祭では村の方々の盆栽や

絵、書道、華道、押し花生の演歌、手作りの皿やコップなどなど、とても多くの素晴らしい作品を目にしました。自分もいつかこんな素敵なものを作れる人になりたいなと感じました。

緑のふるさと協力隊ブログ「高山てくてく」 <http://life-takayama.hatenablog.jp/>